**宮城県立病院機構入院時食事療養業務（単価契約）
公募型プロポーザル募集要項**

1 趣旨

本募集要項は、地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立精神医療センター及び宮城県立がんセンターにおいて、患者が快適に安心して治療を受けられる食事環境及び当機構の円滑な運営の確保を目的として、公募型プロポーザル方式により入院時食事療養業務の受注者を選定するため、必要な事項を定めたものである。

2 一般事項

- (1) 名称 宮城県立病院機構 入院時食事療養業務委託（単価契約）
- (2) 委託期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで（3年間）
- (3) 施設名称 宮城県立精神医療センター
宮城県立がんセンター
- (4) 所在地 名取市手倉田字山無番地
名取市愛島塩手字野田山47-1
- (5) 業務概要 別紙「入院時食事療養業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）」のとおり。

3 スケジュール

実施事項	日程
現場見学の参加申し込み期限	令和3年11月26日（金）まで
現場見学の実施	令和3年12月1日（水）まで
業務に関する質問書の提出期限	令和3年12月3日（金）
質問に対する回答	令和3年12月7日（火）以降
入札参加申請の提出期限	令和3年12月14日（火）
業務提案書等の提出期限	令和3年12月20日（月）
プレゼンテーション及びヒアリング	令和3年12月23日（木）予定
審査結果の通知（受注者決定）	令和3年12月下旬予定

4 参加資格

- (1) 地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第3条1項及び第5項各号に該当しない者。
- (2) 宮城県の「物品調達等に係る競争入札参加業者登録」を得ている者。
なお、当該資格を有しない場合は、宮城県の物品調達等に係る競争入札参加業者登録申請に必要な書類を参加表明書と同時に提出することにより、参加資格を得ているものとみなす。
- (3) 公告の日から受託者決定日（契約日）までの間に宮城県において指名停止の措置を受けていない者。
- (4) 宮城県入札契約暴力団等排除要綱別表各号に規定する措置要件に該当しない者。
- (5) 一般財団法人医療関連サービス振興会の認定制度による「患者等給食」の医療関連サービスマー

クの認定を受けていること。

(6) 過去2年以内に、宮城県内の病院における患者への食事の提供業務について、100床以上の病院2カ所以上、うち1か所は150床以上の病院で履行した実績があること。

(7) 仕様書に定める業務を確実に実施する体制を取ることができる者。

5 審査

本業務の受注者の選定には、「宮城県立病院機構入院時食事療養業務（単価契約）公募型プロポーザル審査委員会」（以下「審査委員会」という。）を設置し、審査及び評価を行う。

(1) 審査方法

ヒアリングを実施し、業務提案書、見積金額、受託実績等を審査し、それらを総合的に評価する。

(2) 評価項目及び評価内容

	評価項目	評価内容	配点
1	全体の概要・計画	○本業務全体の提案概要及び計画、指揮命令系統について 例) 本社、支店、現場責任者との連絡・調全体制等はどうか	10
2	履行した業務実績	○他病院にて履行した業務実績が十分にあるか	10
3	教育体制・人員確保	○人材育成及び資質向上のための職員研修等の体制が確立されているか ○安全衛生管理等についての教育や研修に具体性があるか ○従業員の確保や定着のための工夫や取組について具体性があるか	10
4	危機管理	○災害発生時等に業務を継続できる体制が確保されているか 例) 緊急災害時の連絡体制や、本支店の支援体制、緊急時を想定した訓練の状況など ○通常の食材納入ルートが絶たれた際の食材の調達など、具体的な対策があるか	20
5	業務の執行体制	○診療内容を理解し、業務を確実に、滞りなく執行できる体制が確保されているか ○患者サービスや満足度を高めるための具体的な提案や取組を検討する体制や、その実現性について確立されているか。 例) 選択食や行事食などを通じて、旬の食材や季節感を考慮した食事の提供を行うなど ○食材を適切に調達、管理を行う体制が確立されているか、県内産の食材、県内業者などを活用する考え方はあるか 例) 食材の調達方法や搬入・研修・保管管理体制など ○日々の業務における衛生管理体制が十分であるか 例) 従業員の健康管理や、食中毒などを防ぐ取組など	20

6	独自性の確保	○仕様書にない独自の提案により、給食業務の質の向上に貢献できるか	10
7	見積金額（総額）	○適正な根拠に基づいた人員数の配置と経費の算出により価格を算定しつつも、企業努力が認められるか。	20
合計			100

6 予定価格・支払条件

見積金額は、患者1人につき1食あたりの単価は、精神医療センター713円（消費税及び地方消費税を含まない。）以内、がんセンター693円（消費税及び地方消費税を含まない。）以内とし、これを超えた場合は受注者として選定しない。

見積金額については、業務に必要とされる人員数及び人件費、その他経費について積算し、その内容を見積明細書として業務提案書に添付して提出すること。

7 プロポーザルの手続きに関する事項

「スケジュール」に示した各手続きは、以下のとおりである。

(1) 実施要項等の通知

本プロポーザルに関する実施要項（本紙）、仕様書、指定様式等の資料は宮城県立病院機構本部ホームページにて公開する。

(2) 現場見学

現場見学への参加を希望する場合は、Eメールにて申し込みをすること。その際、メールの本文に、各病院第1希望から第3希望までの日時を記載すること。

現場見学の時間は各病院30分程度とし、厨房の運用状況等も踏まえ、下記のとおりとする。

①宮城県立精神医療センター：13：30～

②宮城県立がんセンター：12：30～

(3) 業務に関する質問

質問がある場合は「業務に関する質問書（様式5）」を入力し、Eメールにて提出すること。

(4) 質問に対する回答の一般公開

現地説明における質問及び質問書に対する回答は、病院機構本部ホームページにて公開する。

(5) 参加申請書・業務提案書等の提出

本プロポーザルに参加する者は、下記のとおり書類を提出すること。ただし、提出された書類は返却しない。

イ 参加申請提出時

①参加申請書（様式1） 1部

②会社概要（様式2，記載事項を満たしていれば任意様式でも可） 1部

③一般財団法人医療関連サービス振興会の認定制度による「患者等給食」の医療関連サービスマークの認定証の写し 1部

④宮城県の「物品調達等に係る競争入札参加業者登録」の写し 1部

⑤受託実績一覧表（様式3） 1部

受託実績には、4 参加資格（6）に該当するものは必ず記載すること。

⑥契約受託実績が証明できる書類 1部

様式3に記載したもののうち、4 参加資格（6）に該当するものについては、受託実績の内容が確認できる契約書等の写しを受託実績一覧表に添付し提出すること。なお、提出された写しにより当センターが受託実績を確認できないと判断した場合は、受託実績と見なさない。

ロ 業務提案書提出時

①見積書（様式4） 1部

②見積明細書 任意様式 1部

③業務提案書 任意様式 15部

- ・記載事項及び図等から、提案者の社名等が推測できるものは記載または転載しないこと。
- ・業務提案書はA4判とする。A3等大きな用紙は、A4判の大きさに折りたたむこと。
- ・業務提案書は、本要綱評価内容項目に沿った内容を含めること。また、仕様書5 業務の基本に記載の条件に基づき調理した食事の写真を、病院ごとに1種類以上掲載すること。なお一般食の写真は必ず掲載することとする。
- ・提案書を含む必要書類の作成、提出に係る一切の費用は、応募者の負担とする。

(6) プレゼンテーション及びヒアリング

応募者に対して提案内容の説明等を求めるため、応募者毎に個別にプレゼンテーションとヒアリングの機会を設ける。

- ・実施日時及び場所については、各応募者に個別に連絡する。
- ・時間は30分程度（プレゼンテーション20分、ヒアリング10分）を予定する。（変更可能性あり）
- ・参加できる人数は、応募者1者あたり4名以内とする。
- ・会場では当機構で準備したプロジェクターを使用し、業務提案書についてプレゼンテーションを実施すること。パソコン等は各自用意すること。
- ・ヒアリングの結果、当機構が必要と認めた場合は、追加でヒアリングを実施する場合がある。

(7) 審査結果の通知

イ 審査委員会の委員が、提出書類・プレゼンテーション・ヒアリングの内容を精査し、内容の妥当性、当機構の運営に与える影響等を踏まえ、審査委員会にて受注者を選定する。

ロ 選定結果は、宮城県立病院機構本部ホームページにて公開する。

ハ 最も優れた提案を行った者との間で契約締結に至らなかった場合は、次点者と契約に向けた協議を行う場合がある。

8 失格事項

次のいずれかに該当した場合は失格とする。

- (1) 書類等の提出期限までにその提出が無かった場合
- (2) プレゼンテーション実施時間に遅れた場合
- (3) 提案書等の書類に虚偽の記載をした場合
- (4) 受注先への聞き取りにおいて不誠実な業務を行ったことが判明した場合

9 契約保証金

- (1) 契約の相手方となった場合は、一食当たりの単価に想定食数を乗じて得た金額の100分の10以上の額を契約保証金として納付すること。
- (2) 宮城県立病院機構契約事務取扱規程第28条各号の規定に該当する場合には、受注者からの申請により契約保証金の全部又は一部を免除することがある。免除を希望する場合は、契約保証金免除申請書(様式6)を提出すること。

10 その他

- (1) 本業務において、原則として業務の全部又は主要な部分を一括して第三者に委託することは認められない。
- (2) プロポーザルに関して用いる言語は日本語、金銭に支払いに用いる通貨は円、計量単位は計量法に定めるものとする。
- (3) 公告の日から受注者の選定が終了するまでの間、当機構の担当部局関係職員に対する営業活動を禁止する。
- (4) 提出された書類等は、本プロポーザルに係る業務の受注者の選定の用途以外に、応募者に無断で使用することはない。
- (5) 提出された書類等の提出期限後の差し替え、変更、再提出及び追加は認めない。
- (6) 受注者の提案及びヒアリングの内容は、契約書の業務仕様書に記載される。
- (7) 提出された書類以外に、審査に必要な書類の提出を求める場合がある。

11 本プロポーザルに関する書類の提出・連絡・問い合わせ先

地方独立行政法人宮城県立病院機構 本部事務局

企画経営課企画経営 渡辺

〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1 宮城県立がんセンター2階

電話：022-796-1044 FAX：022-796-1046

Eメール：honbu-keiei@miyagi-pho.jp